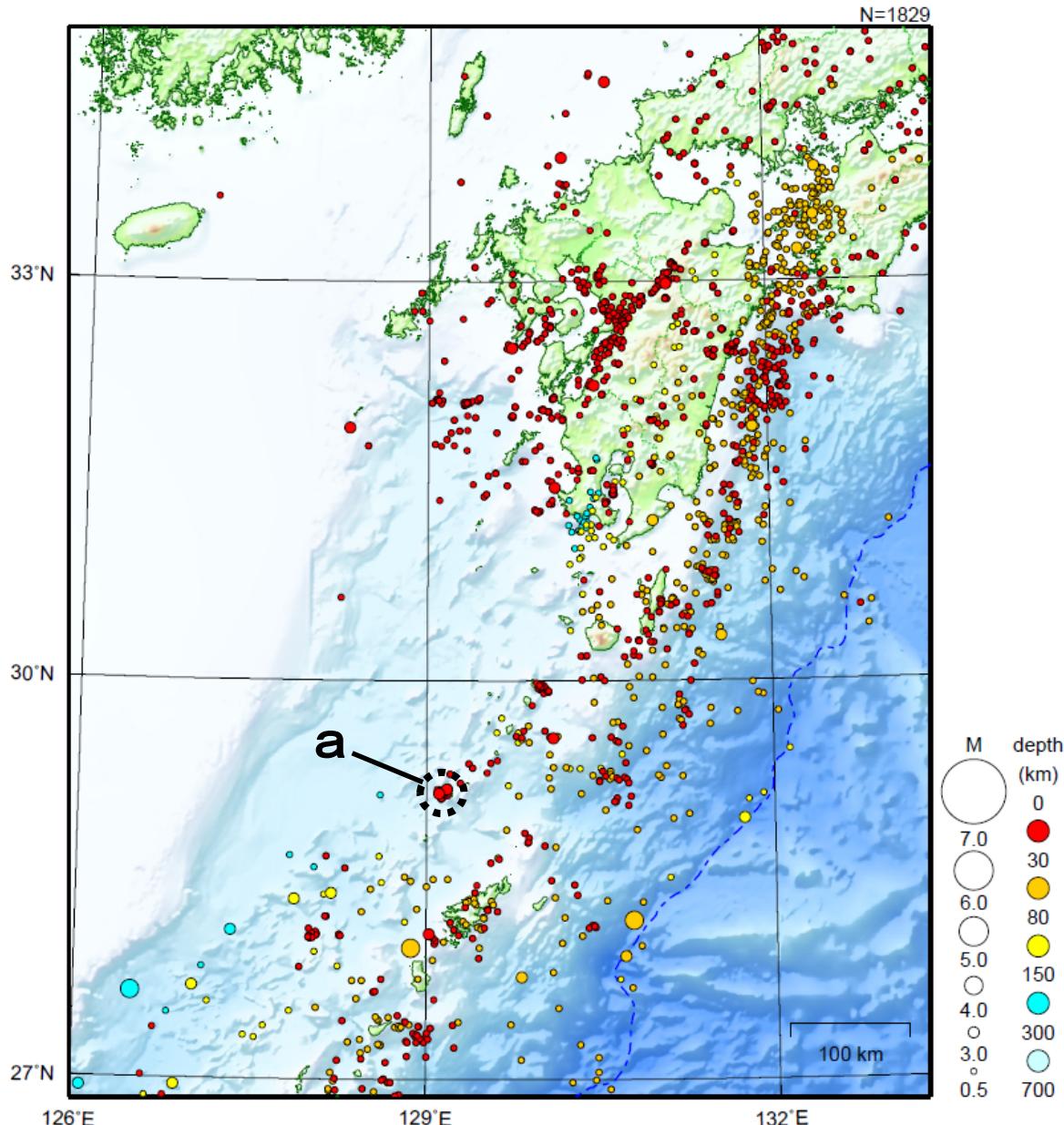


○九州地方の地震活動

2023/12/01 00:00 ~ 2023/12/31 24:00

図8 九州地方の震央分布図（2023年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は43回（11月は45回）であった。

12月中の主な活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

- a トカラ列島近海（宝島付近）では、2023年12月に震度1以上を観測した地震が15回（震度3：1回、震度2：3回、震度1：11回）発生した。このうち最大規模の地震は、27日02時00分に発生したM3.6の地震で、鹿児島県十島村（宝島）で震度3を観測した（p.12～14参照）。

（図の範囲外）

2日23時37分（日本時間）にフィリピン諸島、ミンダナオの深さ40kmでMw7.5の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震により、伊豆諸島の八丈島八重根で0.4mなど、宮城県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸、沖縄県、伊豆諸島及び小笠原諸島で津波を観測した（p.49～56参照）。

九州地方では、鹿児島県の奄美市小湊で19cmなど、鹿児島県で津波を観測した。